

関連イベント

Programs

ギャラリートーク

■ 14:00エントランスホール集合 ■ 定員60名 ■ 入館料のみ
ギャラリートーク開催日以外は、毎日14時からガイドスタッフによる展示解説があります。

- 5月26日(火)、8月29日(土)、1月2日(土)
学芸員によるギャラリートーク / 前田希世子(本展担当学芸員)
- 10月10日(土) ゲストによる特別ガイド「本好きのための美術案内」
川上洋平(ブックセクター、book pick orchestra主宰)、前田希世子
- 10月24日(土) 学芸員による野外彫刻ガイド / 鈴木尊志(当館学芸課長)

講演会

■ 要予約(席に余裕がある場合は当日13:00より館内受付で整理券配布) ■ 定員60名 ■ 入館料のみ
当館の建築やコレクションにまつわる貴重なお話を、実際の業務として関わって下さった方々や研究者に伺います。

- 6月6日(土) 「基本構想から設立まで—美術館誕生ものがたり」
根本浩(建築設計「老有自」代表取締役)
- 7月4日(土) 「サインデザインとアイデンティティについて」
色部義昭(グラフィックデザイナー、アートディレクター)
- 8月8日(土) 「DIC川村記念美術館と私」 / 本江邦夫(美術史、多摩美術大学教授)
- 9月5日(土) 「フランク・ステラと同時代のアメリカ美術」
加治屋健司(美術史、京都市立芸術大学芸術資源研究センター准教授)
- 10月3日(土) 「ロスコの空間」(仮称) / 林道郎(美術史・美術批評、上智大学教授)
- 11月28日(土) 「コーネルとその数式」 / 平出隆(詩人、多摩美術大学教授)

対談

■ 要予約 ■ 定員60名 ■ 入館料のみ
それぞれの著書でマーク・ロスコにふれた文章を発表されているお二人に、日本の風土に生まれ育った人々が当館のロスコルームで何を感じ、受け取ってきたのか語り合ってください。

- 11月3日(火・祝) 「ロスコを見る日本の感性」 / 赤木明登(塗師)、原田マハ(作家)

コンサート

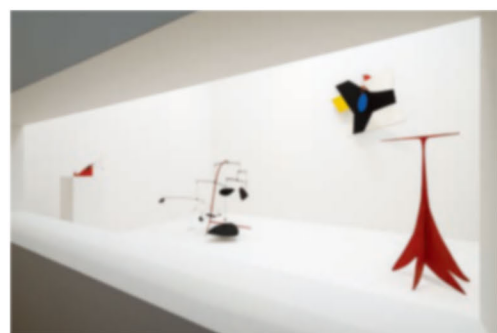
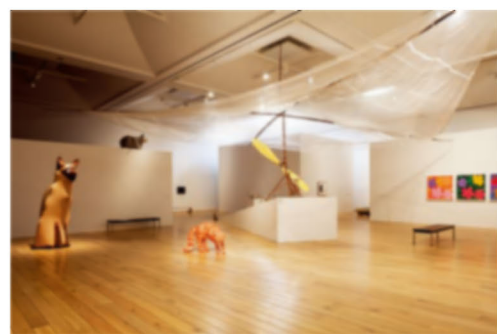
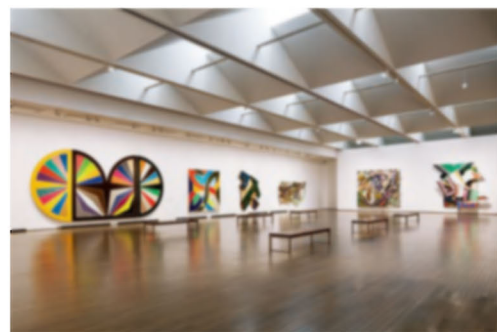
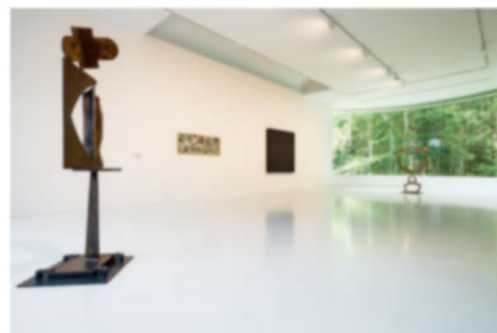
■ 要予約 ■ 定員・料金はコンサートごとに異なります
展示作品や部屋の雰囲気に合わせて選ばれた音楽を、閉館後の展示室でご堪能いただける特別な機会です。

- 7月18日(土) 「印象派時代の室内楽」
西江辰郎(バイオリン)、木越洋(チェロ)、津野田圭(ハープ)
- 9月26日(土) 「ステラに捧げるジャズ」
瀬藤歩美(アルトサクソフーン)、安田幸司(ベース)、佐藤浩一(ピアノ)
- 12月12日(土) 「ロスコルームの音楽 静かな旅」 / ハスケル・スモール(ピアノ)

ワークショップ

■ 要予約 ■ 定員・料金はワークショップごとに異なります
本展オリジナルグッズを制作した作家やデザイナーと一緒に作品をつくる体験教室です。

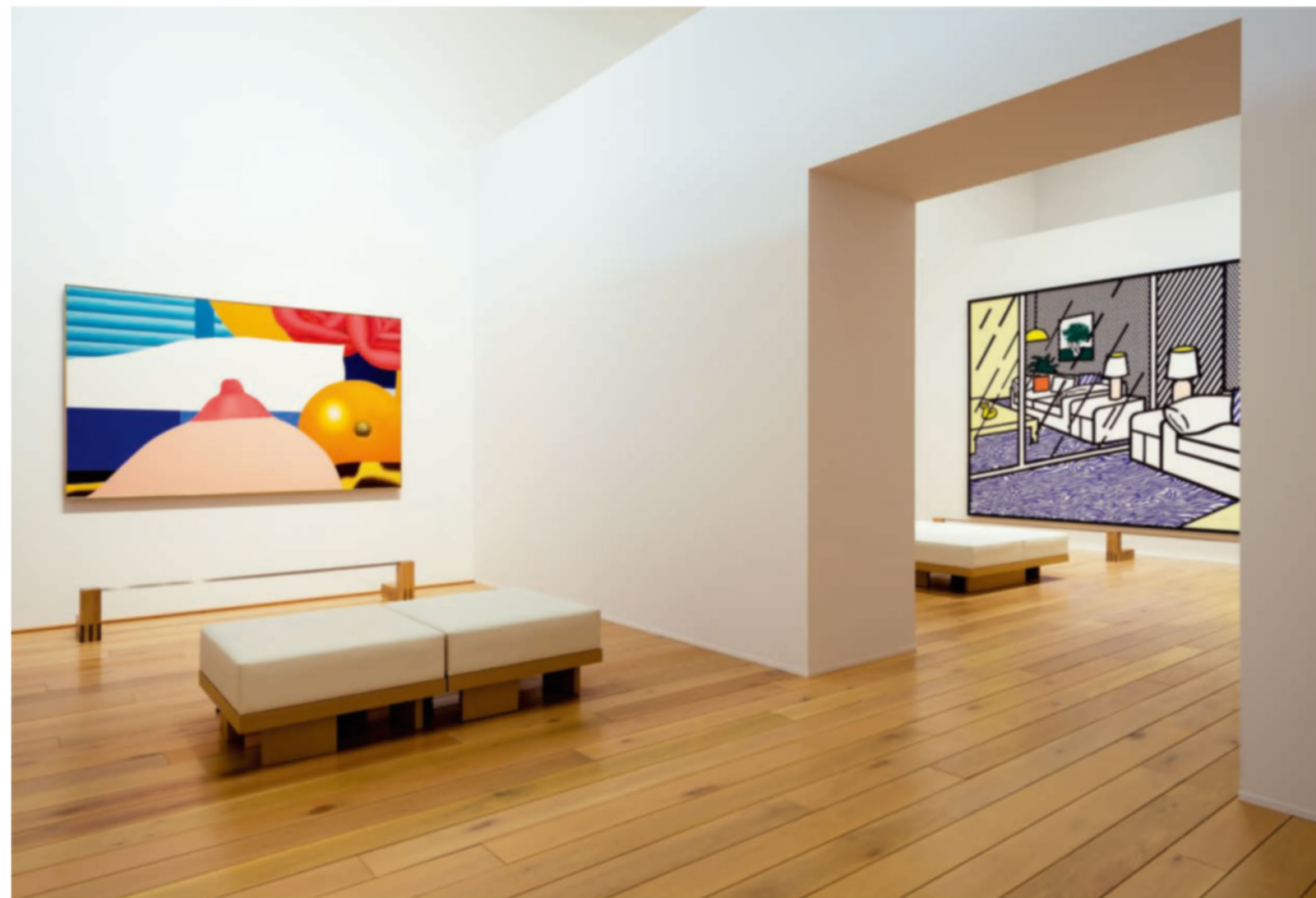
- 7月25日(土) 「庭園モチーフでつくるデンマークモビール」 / 吉浦亮子(切り紙作家、paperclip主宰)
- 8月1日(土) 「ワックス粘土でつくる小さな美術館」 / 長南芳子(金工作家)
- 8月22日(土) 「絵のイメージからつくるモイストポブリ」 / 栃木美保(美術家)
- 1月9日(土) 「あたらしい心で和紙を折る、新年の折形教室」 / 山口信博(折形デザイン研究所主宰)



Photos by Shigeo Ogawa

絵の住処すみか

— 作品が暮らす11の部屋 —
Arbors of Art : Eleven Rooms Where Paintings Reside



- 200 抽象表現主義の部屋
Abstract Expressionism
- 201 フランク・ステラの部屋
Frank Stella
- 202 絵画の部屋
The Painting Gallery
- 203 企画展の部屋
Special Exhibition Gallery

お問い合わせ・ご予約

時間・料金・定員・ご予約方法など詳細については
当館ホームページ <http://kawamura-museum.dic.co.jp> でご確認くださいか、
電話: 043-498-2672(開館日の9:30~17:00)、E-mail: ticket@kawamura-museum.com までお問い合わせください。

絵の住処 — 作品が暮らす11の部屋 —

Arbors of Art : Eleven Rooms Where Paintings Reside

DIC川村記念美術館の展示室には、雰囲気異なる11の部屋があります。所蔵作品にあわせ、大きさや意匠を変え設計したためです。

印象派をはじめとするヨーロッパ近代絵画の部屋は天井がアーチ型で床はカーペット敷き、居間のような親しみと雰囲気のある空間を意識してつくられました。一番小さな展示室には17世紀オランダを代表する巨匠レンブラント・ファン・レインが描いた肖像画をひとつだけ。白い壁がすっきりとした明るいモダンな空間には近代彫刻を配し、シュルレアリスムやダダなどの作品には床と壁面をグレーで統一した内向的な部屋を設えています。

グループで見せる部屋のみならず、一人のアーティストに捧げられた展示空間ではより作品に合わせた設計がなされています。フランク・ステラの大型作品群には、大きな壁面と広い床面積が特徴の自然光が入る板張りの大空間が用意され、さながら作家の制作スタジオで初期から近年までの作品を一気に体験するかのようです。また当館を代表するマーク・ロスコの連作「シーグラム壁画」(7点)の部屋は、各壁面に作品を一枚ずつ展示できるよう変形七角形に設計されており、赤い作品群が壁のように空間を包む効果が企図されています。

こうしたオーダーメイドの展示空間は、作品の魅力を十分に引き出し、見る人と作品を緩やかに結び合わせる最適な場となっています。本展では各展示室を巡りながら、あらためて作品と空間のしなやかな関係に注目します。

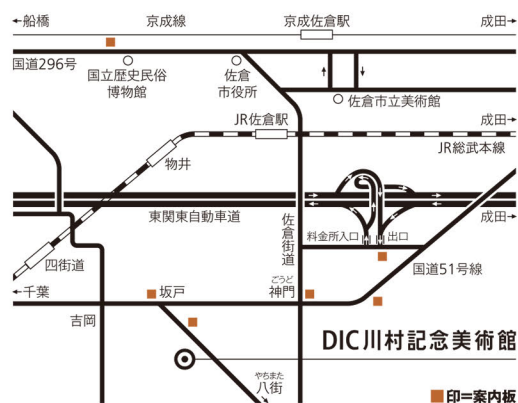
主催＝DIC株式会社 後援＝千葉県、千葉県教育委員会、佐倉市、佐倉市教育委員会
開館時間＝9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日＝月曜日(ただし7/20、9/21、10/12、11/23、1/11は開館)

7/21(火)、9/24(木)、10/13(火)、11/24(火)、12/23(水)～1/1(金)

入館料＝一般1,000円、学生・65歳以上800円、小中高600円 ※20名以上の団体は100円引き

- 交通案内
- 自動車で
東関東自動車道「佐倉IC」より国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線(八街横芝線)を八街方面へ約700m直進右手(約10分) / 無料駐車場300台
 - 東京駅から高速バスで
八重洲北口から徒歩5分、京成バス3番のりばから「マイタウン・ダイレクトバス」乗車(約60分)
[行き] 東京駅9:55発→美術館11:02着 / [帰り] 美術館15:29発→東京駅16:41着
料金: 大人片道1,340円 / 問い合わせ先: ちばグリーンバス 043-481-0808
 - 東京駅からJRで
JR総武快速線エアポート成田で「佐倉駅」下車(約60分) / 南口の美術館バス停より無料送迎バス(約20分)
 - 上野駅から京成電鉄で
京成本線特急または快特の成田空港方面行きで「京成佐倉駅」下車(約60分)
 - 南口(シロタカメラ)前より無料送迎バス(約30分)

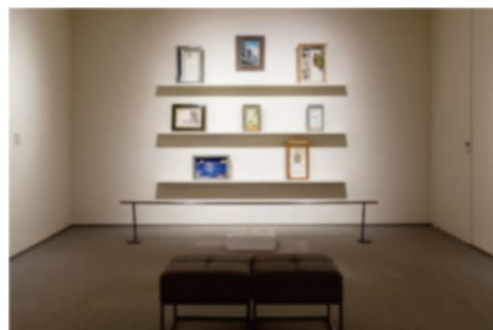
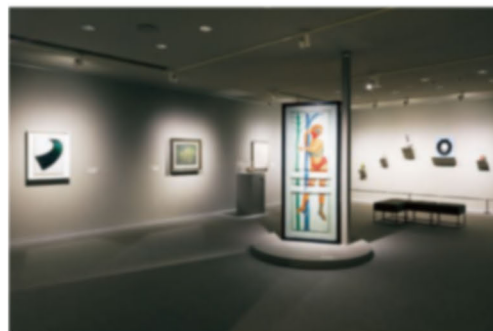
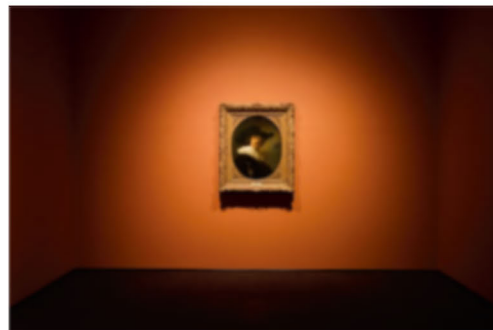
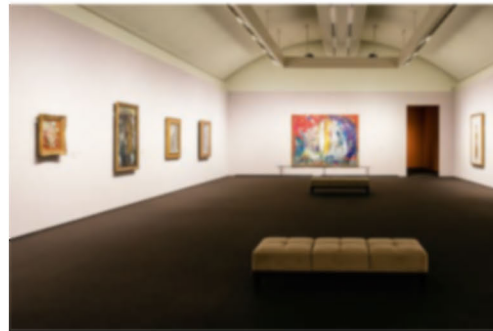


DIC川村記念美術館
Kawamura Memorial DIC Museum of Art
千葉県佐倉市坂戸631 Tel. 0120-498-130
http://kawamura-museum.dic.co.jp

送迎バス時刻表 ●印は土・日・祝祭日のみ運行

京成佐倉駅 ▶美術館	8:50	9:10	9:50	10:20	10:50●	11:20	11:50●	12:20	12:50●	13:20	13:50●	14:20	14:50●	15:20	15:50
JR佐倉駅 ▶美術館	9:00	9:20	10:00	10:30	11:00●	11:30	12:00●	12:30	13:00●	13:30	14:00●	14:30	15:00●	15:30	16:00
美術館 ▶JR佐倉駅			10:50	11:20●	11:50	12:50●	13:20	13:50●	14:20●	14:50	15:20	15:50	16:20●	16:45	17:15

※ 国立歴史民俗博物館経由 佐:佐倉市立美術館経由 ※左記の館が休館の場合などは経由しません



Photos by Shigeo Ogawa

絵の住処

2015年5月26日(火) → 2016年1月11日(月・祝)

— 作品が暮らす11の部屋 —

Arbors of Art : Eleven Rooms Where Paintings Reside



- 101 ヨーロッパ近代絵画の部屋
European Modern Art
- 102 レンブラント・ファン・レインの部屋
Rembrandt van Rijn
- 103 彫刻の部屋
Sculptures
- 110 日本画の部屋
Japanese Paintings
- 104 前衛美術の部屋
Avant-Garde Art
- 105 ジョセフ・コーネルの部屋
Joseph Cornell
- 106 マーク・ロスコの部屋
Mark Rothko

DIC株式会社 — 化学で彩りと快適を提案する —

DIC川村記念美術館
Kawamura Memorial DIC Museum of Art

